

平成16年12月 検定試験

[No.19] EPS (EPSとは、電動式パワー・ステアリングのことをいう。以下同じ。)に使用されているアクチュエータ及び通信信号の異常検知に関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか。**

- (1) アクチュエータの異常検知として、アクチュエータを駆動するための駆動信号の監視をコンピュータが行い、駆動状態によって変化する駆動信号が駆動情報(コンピュータからの指示)と一致しているかどうかを検知し、一致性の判断を行う。
- (2) アクチュエータの異常検知として、コンピュータが出力回路を介して駆動回路を制御している場合、コンピュータは出力回路に出力している駆動情報の監視及び駆動信号の論理チェックを行い、一致性の判断を行う。
- (3) 通信信号の異常検知として、信号ラインの信号電圧がLowレベル、Hiレベルに固定した場合及び満足しなくなった場合行う。実際に信号線の点検を行っても機械的な断線、短絡ではない場合がある。
- (4) アクチュエータの異常検知として、コンピュータが駆動回路を経由してアクチュエータの駆動を行う場合、駆動信号の監視により機械部分が駆動信号に正確に追従しているか判断を行う。